

◆ 所長セミナー ◆						
申込先	テーマ	担当教員	開催日・時間	方式	セ ミ ナ ー の 概 要	定員
静岡学習センター	ジェイン・オースティンの小説『高慢と偏見』を読む	石井 潔 静岡学習センター所長 前静岡大学学長	火曜日 10:00~12:00 10/24 11/14 11/21 12/5 予備日12/12	対面 オンライン	夏目漱石が「写実の天才」と絶賛したオースティンの小説は『高慢と偏見』をはじめ線りかえし映像化されており、時代と文化の違いを越えた魅力を発揮している。そこには人生に不可欠な「金」と「愛」という二つのテーマが男女関係にからめてユーモラスにそしてシニカルに展開されていて、読者を飽きさせない。本セミナーではその「現代性」に焦点をあてて、参加者と共に考えてみたい。 【参考書（希望する学生が購入）】 『高慢と偏見』（ちくま文庫）上下	対面 10名程度 合計 15名程度
◆ 客員教員セミナー ◆						
静岡学習センター	A ライフサイエンス分野のデータベース活用	山内 清志 静岡大学名誉教授・特任教授	火曜日 14:00~16:00 11/21 11/28 12/5 12/12 予備日 未定	対面 オンライン	ライフサイエンス分野の急速な発展によって、データベースの活用が飛躍的に進歩してきた。本セミナーでは、各自のPCを用いて、①文献検索、②遺伝情報、③タンパク質情報、④相溶性検索などを実際にを行い、体験してみることによって主眼を置く。本セミナーでは、PCをインターネットにつないで学習することになるので、PC及びネット環境を準備しておく必要があります。	対面 5名程度 合計 7名程度
	B ことわざから心理学の研究を考える	園田 明人 静岡県立大学国際関係学部教授	水曜日 10:00~12:00 11/8 11/22 12/6 12/20 予備日 12/27	オンライン	心理学者の今田寛先生の著作『ことわざから出会う心理学』は、ことわざから心理学の研究を考えるというもので、8講あります。このなかから、最初の4講から、みなさんが読んでみたい章を選び、一緒にゆっくりと読んでいきたいと思ひます。担当する章を決めて、分担して読み進めたいと思ひます。書籍は少し高いので、公立の図書館などから借りるなどしていただく。【参考書（希望する学生が購入）】『ことわざから出会う心理学』今田寛【編著】（ミネルヴァ書房） 3080円（税込）	6名程度
	C 「異文化理解」のおしゃべりCafé	原沢 伊都夫 静岡大学名誉教授	水曜日 14:00~16:00 11/22 11/29 12/6 12/13 予備日 12/20	対面	私たちの生活を異文化コミュニケーションの視点で見つめなおします。初回は「私たちの認識とは？（ステレオタイプ）」、2回目は「差別はどうして生まれる？（差別の実験授業）」、3回目は「非言語コミュニケーションとは？（メラビアンの法則）」、4回目は「自分自身を考える？（ジョハリの窓）」について、皆さんと意見交換をしましょう。【参考書（希望する学生が購入）】『異文化理解入門』原沢伊都夫著（研究社）	10名程度
	D 少子化対策を考える	根本 猛 静岡大学名誉教授	木曜日 10:00~12:00 10/19 11/2 11/16 11/30 予備日 12/7	対面	突如(ではありませんか?)、岸田内閣の目玉政策になった少子化対策は、平成の初めからずっと課題でした。政策的な対応はそれなりにされていますがたえは分娩費(出産育児一時金)は、昭和の終わりの20万円から現在50万円に、ほとんど成果なしです。なぜか？ 私が知る限り、最も納得できる回答が山田昌弘さんのです。本セミナーでは、山田さんの著書(下記)を精読してみましよう。もちろん他の論者はこう言っているという話も歓迎します。【教科書(全ての学生が購入)】『日本の少子化対策はなぜ失敗したのか?』山田昌弘(光文社新書) 780円	6名程度
	E ケアの臨床哲学	浜渦 辰二 静岡大学名誉教授	木曜日 14:00~16:00 10/26 11/30 12/21 1/11 予備日なし(相談)	対面 オンライン	これまで「ケアの臨床哲学」と題してシリーズで「生老病死と障がい」をそれぞれ一つずつ取り上げて来たが、今回は、全体の原論に当たるものとして、「そもそもケアとは何か」を、その日本における議論の変遷を通して、医療・看護・介護・福祉・心理・教育といった個々の分野を超えて広く理論的に考察する「ケア論・ケア学」を中心に考えることにしたい。【参考書（希望する学生が購入）】浜渦辰二『ケアの臨床哲学への道』	対面 10名程度 合計 15名程度
	F 英語で読むNIPPON	矢野 淳 静岡大学学術院教育学領域教授	金曜日 10:00~12:00 11/24 12/1 12/8 12/15 予備日 12/22	対面 オンライン	日本の文化や出来事について英語で書かれている英文を読みます。普段、日本語の報道で耳にするあの用語は、英語ではこんな言い方をするんだ、という発見をたくさんしていただくことがねらいです。本ゼミで得た英語表現を、non-Japanese peopleとの英語コミュニケーションに生かしましょう。	対面 10名程度 合計 15名程度
	G 日本人の“食”について考える	新井 映子 静岡県立大学名誉教授	金曜日 14:00~16:00 10/27 11/10 11/24 12/8 予備日 12/15	対面 オンライン	健全な食生活を営むことは思ひのほか難しいことです。現代の食生活を取り巻く栄養、食品、調理・加工、衛生、安全・安心などについて、みなさんが日頃疑問や興味を感じていると思われる内容について毎回テーマを設定し、講師による解説と参加者による討論により、楽しみながら理解を深めていく予定です。	対面 10名程度 合計 15名程度
浜松サテライトスペース	H 江戸時代の町や村から近代の市町村へ-地方制度・町村合併から近代という時代を考える	荒川 章二 静岡大学・国立歴史民俗博物館名誉教授(同館特任教授)	火曜日 10:00~12:00 10/24 11/7 11/21 12/5 予備日 12/12	対面	歴史教科書を開けば、近代日本は、廃藩置県・地租改正・四民平等・殖産興業・学制・徴兵制などで始まるとあります。では、これらは相互にどのような関係にあり、近代が始まるということはどういうことだったのでしょうか。セミナーでは、江戸時代-近世社会から近代社会になるとはどういうことだったのかを、府県・市町村の形成という地方制度から考えます。【参考書（希望する学生が購入）】(前期セミナーの続きです。)『町村合併から生まれた日本近代』松沢裕作 著(講談社新書メチエ) 1,650円	6名程度
	I 生成AIのプログラミング能力を探る	酒井 三四郎 静岡大学名誉教授	火曜日 14:00~16:00 10/31 11/7 11/14 11/21 予備日 11/28	対面 オンライン	ChatGPTなどの生成AIはプログラミングもできるようです。さて、その実力はどの程度なのでしょう。生成AIと対話しながら実際にプログラムを作ってみます。生成AIはプログラム作成・テスト・デバッグの支援者になれるのでしょうか。プログラミング学習の相談相手になれるかを一緒に議論していきましょう。「参加者はChromeなどのWebブラウザが動作するタブレットやPCを各自で準備してください。また、ChatGPTのアカウント(無料プランでOK)を事前に作成しておいてください。」	対面 6名程度 合計 15名程度
	J 地域づくり動画を見て考える	金 明美 静岡大学情報学部教授	水曜日 10:00~12:00 10/25 11/8 11/22 12/13	対面 オンライン	NHK地域づくりアーカイブスという、NHKの様々な番組で放送した「全国地域づくり先進地の映像」が集められた映像アーカイブス(https://www.nhk.or.jp/chiki/)の動画を題材に、(1)動画の内容や背景の説明、(2)それに対する感想などを語り合い、地域やコミュニティ形成について考えたいと思ひます。この動画を取り上げるかについては、受講生の皆さんの希望に沿いたいと思ひます。	対面 6名程度 合計 15名程度
	K 児童虐待被害者のこころの傷をどう癒すか・「逆境体験」の現状と予防について	柴田 俊一 常葉大学健康プロデュース学部教授	金曜日 14:00~16:00 10/20 10/27 11/17 11/24 予備日 12/1	対面	児童虐待の被害者として育ってきた人には、過大な心理的外傷をこうやって生きてきた方がたくさんいます。逆境体験といわれる状況を生き延びることにより精神的に不安定な日々を送ることになります。この状況をどのようにしただら癒すことができるのでしょうか。心理療法・カウンセリングの視点から現状と予防について学びます。	10名程度